

2017年6月28日
株式会社博報堂
株式会社博報堂DYメディアパートナーズ

博報堂、地域移住・定住希望者へのセグメント広告配信サービス 「LoCoBra DMP」を提供開始

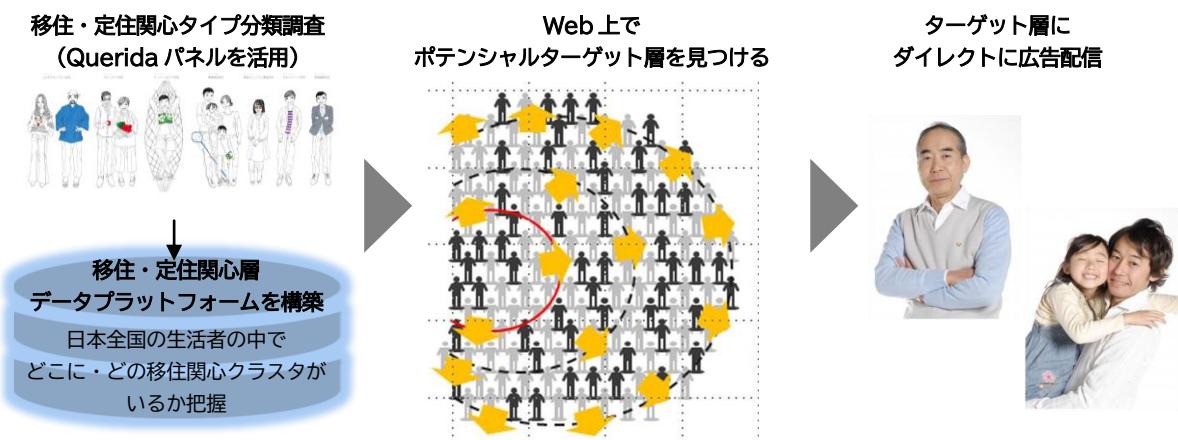
～LoCoBra が提供する移住・定住希望者 7 タイプ分類調査と、
生活者データ×オンラインアクチュアルデータの統合分析サービス「Querida」の融合で実現～

株式会社博報堂（東京都港区、代表取締役社長：水島正幸）は、地域社会のブランディングを支援する「LoCoBra（ロコブラ・Local Co-creation Branding：地域共創ブランディング）」活動の一環で、地域への移住・定住希望者の価値観を 7 タイプに分類し把握、最適なソリューションを提供する調査・分析プログラムを提供しています（2016年1月12日発表）。このたび、株式会社博報堂DYメディアパートナーズ（東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅）と共同で、その調査データで得られる地域への移住・定住希望者タイプ別に、セグメントして広告配信するサービス「LoCoBra DMP」を提供開始いたしましたのでお知らせします。

各地で地域創生の取り組みが加速する中、「移住・定住希望者」へのアプローチが重要なテーマになりつつあります。また、コミュニケーションの領域も、認知拡大に留まらない、効率的かつ効果的なコミュニケーションプランが求められています。

「LoCoBra DMP」は、LoCoBra が提供する地域移住・定住希望者の価値観 7 タイプ分類調査と、博報堂DYメディアパートナーズ・博報堂が提供する広告配信サービス『Querida（クエリダ）』をかけあわせた、独自のサービスです。『Querida』のパネルを活用し、日本全国の移住・定住関心層を 7 タイプで把握、Web 上で見つけたポテンシャルターゲットにダイレクトに広告配信する仕組みです。『Querida』は生活者データとオンラインアクチュアルデータを統合しているため、LoCoBra の調査との融合が可能になりました。これにより、地域移住・定住希望者層へデジタル上で効率的にアプローチを実現、地域社会とのダイレクトかつ継続的な関係構築を促進いたします。

当プログラムは、博報堂内の専門組織「地域創生ビジネス推進室」と連携し、主に移住・定住者を募りたい地方自治体様へのご提供を予定しています。なお、既にある地方自治体のプロジェクトで検証し、成果を上げています。



※ご参考

■過去リリース

- ・**博報堂、地方移住・定住希望者の価値観把握調査および分析プログラム提供を開始（2016年1月12日発表）**

地域への移住・定住希望者を価値観別に7タイプ（下記参照）に分類。タイプ別に性年齢・家族構成などの特徴、移住の希望地や重視点・懸念点などの詳細を分析するプログラムです。

<http://www.hakuhodo.co.jp/archives/newsrelease/25412>

- ・**博報堂、「地域創生ビジネス推進室」を設立（2015年5月14日）**

地方自治体が地域の創生に関わるさまざまな政策を立案・施行していくにあたって、マーケティング、コミュニケーション上の課題解決をはじめ、地域社会における新たなマーケティングのあり方を支援する専門ビジネス組織です。

<http://www.hakuhodo.co.jp/archives/newsrelease/21408>

- ・**パネル調査データ・オンラインアクチュアルデータを統合・分析した新サービス提供開始（2014年12月15日発表）**

これまで分断されていた「パネル調査データ」と「オンラインアクチュアルデータ」を統合して分析することで、実行動を加味したターゲット像の策定とターゲット像へのどの程度届くのかを事前に把握した上での広告配信を実現するサービスです。

<http://www.hakuhodo.co.jp/archives/newsrelease/19784>

■移住・定住希望者価値観 7タイプ

タイプI：こだわりモノづくり志向

自分の好きなこと、やりたいことにのみ、時間と手間を集中させたシンプルライフを理想とするタイプ。自分で農作物を育てたり、伝統的なモノづくりといったことにも興味があり、仕事に生きるよりも、自由に、自分らしく、生活を楽しむことを重視。

タイプII：スローライフ志向

都会の忙しさや、煩わしい人間関係に疲れ、仕事からは離れ、のんびり気ままな田舎暮らしを志向するタイプ。移住によって、おいしい食べ物、水・空気に囲まれた、健康で安定したナチュラルライフを理想とする。

タイプIII：アーリーリタイア志向

老後は自分の好きなことや興味のあることに囲まれながら、できるだけのんびりと、豊かで楽な生活をおくることを志向する。現状、日常生活への満足度が全体的に低く、解放されて日々のんびり過ごすことへの欲求が強い。

タイプIV：教育移住志向

家族の幸せを第一に考え、自然豊かな環境のもと、子供によりよい教育を与えられる場所を模索している。

タイプV：地域コミュニティ創造志向

家族・友人や近所に住む人々との関係性を大切にし、コミュニケーションを楽しむタイプ。ボランティア等に参加し、地域に根差した活動で、地域社会の活性化を積極的に図ることを考えている。

タイプVI：スタートアップ志向

自分を磨き、自分の力でビジネスを起業。新しいことにどんどんチャレンジして、世の中に自分を表現できる場所を探しているタイプ。

タイプVII：地域（社会）貢献志向

社会や地域の問題に積極的に取り組み、自分の知識・経験・能力を社会に還元することを自分の役割と考えているタイプ。